

雑種文化の

可能性

加藤周一、
芥川龍之介、

アナトール・フランス

2024年 5/31(金)

14:00-17:00

東京大学駒場キャンパス
101号館11号室(EAAセミナールーム)

基調講演 宮坂覺 (フェリス女学院大学名誉教授、元同大学学長)

「芥川の〈切支丹もの〉の世界——その多層的意味の一考察——」

報告1 半田侑子 (立命館大学加藤周一現代思想研究センター研究員)

「芥川文学と加藤周一の「雑種文化」論」

報告2 伊達聖伸 (東京大学教授)

「造り変える力の小さな希望——この国の霊と戦う相対主義」

〔司会〕 鷲巣力 (立命館大学加藤周一現代思想研究センター顧問)

参加方法

参加費無料



会場参加 申込、登録不要

直接会場にお越しください。

ウェビナー参加 要事前申込(5月30日まで)

左のQRコードか下記URLから登録してください。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeZveey9T4yNaan93VIE-ATGTm-LoxH-l54lwDrz0bOAqoqDg/viewform?usp=sf_link

主催 東京大学東アジア藝文書院(EAA)
立命館大学加藤周一現代思想研究センター

協力 上廣倫理財団



東京大学東アジア藝文書院
EAST ASIAN ACADEMY FOR NEW LIBERAL ARTS, UTokyo